

令和2年度受講生 募集



茨城県

次世代グローバルリーダー育成プログラム

Next Generation Global Leader Program

グローバル化が急速に加速する中、茨城県では県内の中学校・高等学校等に通う中高生を対象にグローバル社会で活躍できる人材の育成を目指す2年間のプログラムを開講します。

来たれ！未来のグローバル「人財」を目指す中高生

次世代グローバルリーダー育成プログラムとは

目指せ！
グローバルリーダー

グローバル人材に必要なスキルを身につけます

グローバル人材に必要な思考力やリーダーシップ、異文化理解力、問題解決力などを学びます。集合形式のレッスンではグループワークを中心とし、活発な議論を行います。模擬国連会議等やプレゼンテーション大会等も用意し、学んできたことを実践の場で試すことができます。

計画的に
スコアアップ！

4技能試験など各種試験対策も行います

将来の受験に活かせる英語検定試験対策も行います。TOEFLやGTEC等各種テストの受験に必要な英語力やバランスよく「聞く」「読む」「話す」「書く」ための英語4技能を磨きます。希望者には英語学習の相談や受験スケジュールの立て方も指導します。

将来役立つ
英語力を今から！

将来役立つ英語の運用力を養います

本プログラムでは、2種類の英語プログラムを用意しています。週1回のオンライングループレッスンでは「アカデミック英語」を、1日1回のオンラインマンツーマン英会話レッスンでは「日常会話」を学ぶことができます。4技能をバランスよく伸ばします。

応募期間：令和2年4月15日（水）～令和2年5月15日（金）

書類審査：令和2年5月18日（月）～令和2年5月22日（金）

募集人数：40名（茨城県内の中学校・高等学校等に通う中学校1年から高等学校2年生まで）

講座費用：月額5,000円

受講期間：2年間

NGGL

Next Generation Global Leader Program

～プログラム詳細～



POINT

グローバル人材に必要な スキルと英語力を養成

このプログラムでは、グローバル人材に必要なスキルと英語力を養成します。様々な思考力やリーダーシップを集合形式で学び、身に付けていきます。また、World Scholar's Cupや模擬国連会議等への参加を通して意見の伝え方、説得の仕方、協調性を学んでいきます。

英語講座は、オンライン形式で学びます。「聞く・読む・話す・書く」の4技能をバランスよく学ぶだけでなく、「アカデミック英語」の習得に主眼を置いて英語力と英語運用スキルを養成します。また、日常英会話を毎日実施し、英語を話す機会を増やします。指導にはオンラインレッスンと対面式の講習を組み合わせて総合的に力を伸ばします。

**全ての講座が連動し、総合的に生徒の力を伸ばしていく
カリキュラムになっています**

① グループ英語レッスン（オンライン）	② マンツーマン英会話（オンライン）
自宅にて、オンラインのグループレッスンを行います。週1回2時間（レベルによっては90分）のレッスンを受講します。ネイティブ講師によるAll Englishによる授業です。TOEFL対策用教材を使いながら4技能を伸ばします。先生1名に対し最大8名までの生徒が参加します。進路についていろいろな視点で語り合える場にもなります。選抜時に受験する英語テストの結果に基づき、受講するクラス、受講曜日と時間帯を決定します。	自宅にて、1日1回25分、オンラインのマンツーマンレッスンを行います。バイリンガル講師とのスピーキングに特化したレッスンで、学校の勉強やオンライングループレッスンで学んだことを自分の言葉で表現する力を集中的に養います。マンツーマンレッスンなので、間違いを恐れずに声に出すことができます。英語レベルによってクラス分けがされており、自分のレベルにあったクラスで学ぶことができます。選抜時に受験する英語テストの結果に基づきクラス分けがされます。
③ スキル習得レッスン（集合形式）	④ 長期休業中の集中研修（集合形式）
県内施設にて、年5回程度、グローバル人材に必要なスキルを習得するための研修会を日本語と英語で行います。集合形式のワークショップスタイルで、自分のいるコミュニティ（茨城）、世界と日本などのテーマを仲間と一緒に考え、意見を交わし、表現していきます。そのプロセスでロジカル・クリティカルシンキングや、プレゼンテーション、ディベート、ディスカッションの仕方も学びます。プレゼンテーション大会では、学んだことを活かし実践していきます。	県内外施設にて、集中研修を日本語と英語で行います。日ごろのオンラインレッスンで培った力を生かして対面でのグループレッスンをを行い、さらに磨きをかけていきます。集中研修は、3日間を予定しています。海外の大学に通っている先輩との交流や模擬国連会議等を行います。海外大学への進学を考えている方は、先輩たちにいろいろ質問できる良い機会です。模擬国連会議では、会議の流れや意見の言い方などの基礎を学び、最終日は、本番と同じ環境で模擬国連会議を開催します。



□1年目のスケジュール

このプログラムの1年目のスケジュールは以下を予定しています。

	6月	7月	8月			11月	2月	3月
	第1回	第2回	集中研修	集中研修	集中研修	第3回	第4回	第5回
09:30-10:00	受付	受付	受付	受付	受付	受付	受付	受付
10:00-12:00	県担当挨拶 事業説明	PDCAサイクル (日本語)	交流会	海外体験	模擬国連	批判的思考 (日本語)	閉講式	プレゼン (英語)
12:00-13:00	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
13:00-15:00	講演会	論理的思考 (日本語)	交流会	海外体験	模擬国連	批判的思考 (英語)	成果発表	プレゼン (英語)
15:00-17:00	プログラム説明 受講注意点	説得力講座 (英語)	交流会	海外体験	模擬国連	批判的思考 (英語)	WSC説明	プレゼン (英語)

※1 詳しいスケジュール等は裏面に記載の説明会にてお知らせいたします。スケジュールは変更になることがあります。

□参加対象者と選考方法について

参加対象者

- 定員：40名
- 対象者：茨城県内の中学校、高等学校に通う、中学校1年生から高等学校2年生まで
 - 2年間にわたり英語学習・研修会に積極的に継続して取り組める意欲のある人
 - 保護者の同意と、月額5,000円が必要になります。
 - 自宅にパソコン、光インターネット環境を整えられる人

選考方法

- 選考方法：書類審査 ※専用エントリーシートを**5月15日（金）までに郵送する。**
(消印有効)
- 選考基準：以下の観点から総合的に審査します。
 - 高い英語力を有する人
 - 2年間にわたり英語学習・研修会に継続して参加できる強い意欲のある人
 - 40名のプログラム生と、チームとして積極的にプログラムに参加できる人
- 書類審査
5月18日（月）～5月22日（金） 結果は順次メールでお知らせします。

※ 選考に関するさらに詳しい情報は、裏面に記載の説明会でお知らせいたします。



プログラムに興味をもったら
まずは参加してみよう！

そもそもグローバルリーダーって、何だろう？自分は応募できるかな？
プログラムのスケジュールや授業の詳細は？プログラムに合格できるかな？
少しでも興味がある人は、説明会にぜひ参加してみてください！

一つでもチェックが入ったら
あなたにピッタリなプログラムです

- ☐ 将来、グローバルに活躍したい！
- ☐ 模擬国連会議に参加してみたい！
- ☐ 様々なリーダーシップを学びたい！
- ☐ ネイティブ講師のレッスンを受講したい！



<1期生の成果（抜粋）>

- World Scholar's Cup決勝大会に出場（会場：イエール大学）
ゴールドメダル／3名、シルバーメダル／2名
- 模擬G20（国際会議）に日本代表として参加
- 日本の魅力を世界に伝える会社「Cepon」を起業
- 英検準1級（CEFR：B2）程度以上取得者／15名

□プログラム開始までの流れ

オンライン説明会

5月3日(日)

5月1日(金)までにメールで参加希望をお知らせください。プログラムの不明点など気軽に質問できる質疑応答時間も設けております。

※メールの題名に「茨城県プログラム事前説明会参加希望」と記入し、本文に「学校、学年、氏名」を記入し下記アドレスへ送信してください。説明会URLは、個別メールでお送りします。携帯電話キャリアのアドレスからの送信は受信しない可能性が高いためgmail,hotmailなどから送信してください。

エントリーシート提出

5月15日(金)締切

プログラム参加希望者は、茨城県ホームページからエントリーシートをダウンロードし、下記宛先まで郵送してください。
(5月15日消印有効)

県ホームページよりダウンロード
<https://www.edu.pref.ibaraki.jp/board/gakkou/shochu/gakuryoku/jisedai/index.html>

郵送先：
〒310-8588 茨城県水戸市笠原町978番6
茨城県教育庁学校教育部義務教育課
次世代グローバルリーダー育成プログラム事務局

書類選考

スタート

6月上旬以降

世界で活躍する人材との交流などを行います。第1回の研修会では、プログラム説明、年間のスケジュール、受講の注意点を伝えします。

「説明会申込」「プログラムや説明会に関する質問・相談」は、下記までメールにてお願いします。

info@benesse-kaigai.jp（担当：入谷）